



SDGs&カーボンニュートラルに参画しよう

安全で快適に暮らせるまち

生活環境

みんなでももろう わたしたちの地球

わたしたちのまちには、地域や地球の環境をよくするためにがんばっている団体がたくさんあります。

たとえば

- 公園や道路などをきれいにする団体
- ゴミを減らす取り組みを行う団体
- グリーンカーテンの設置や花だんをととのえる団体

そして、それぞれの団体が同じ目標に向かって、「環境標語(ひょうご)」を募集したり、環境に関するイベントを開いたりして、地球をまもる大切さをみんなに伝える活動をしています。

力を合わせて環境をまもる取り組みが貢献(こうけん)しているSDGs(エスディージーズ)のゴール

11 住み続けられるまちづくりを



①ゴール11/

住み続けられるまちづくりを

まちの人たちがいっしょになって、きれいで安全なまちをつくる活動です。

13 気候変動に具体的な対策を



②ゴール13/

気候変動に具体的な対策を

環境のことを知ってもらうことで、地球温暖化を止める行動が増えます。

17 パートナリシップで目標を達成しよう



③ゴール17/

パートナーシップで目標を達成しよう

ちがう団体が手を取り合うことで、もっと大きな力になって地球をまもることができます。

カーボンニュートラルへの貢献

カーボンニュートラルとは、出されたCO₂(二酸化炭素)の量と、木などが吸い取るCO₂の量を同じにして、地球をこれ以上あたためないようにすることです。



たとえば

環境に関するイベントでまちの人が「なるべく車に乗らずに歩こう」と思うようになったらどうでしょう？

【車のかわりに歩くと…】

- 車を1km走らせると、約240gのCO₂が出ます。
- まちのイベントに来た100人が、1人1kmだけ歩いたとしたら…

240g × 100人 = 24,000g(24kg)のCO₂削減！

これは、

テレビを約480時間つけっぱなしにしたときと同じCO₂の量です。

また、環境標語を通して「電気のムダづかいをやめよう」などの呼びかけやそういった行動を行う人が増えると、もっとCO₂が減ります。

わたしたちにできること

市内の団体が力を合わせて行う環境に関するイベントは、

- 地球をまもる心を広げてくれて
- 未来の地球とわたしたちのくらしをまもる力になります。

こうしたイベントに行ったり、環境標語を考えたりすることは、子どもたちにもできる、地球をまもる第一歩です。ぜひ皆で参加しましょう。